

国宝5点、重要文化財38点を含む40余点を展示

よみがえる戦国武将の美

毛利元就

もうりもとなり

毛利元就展

— その時代と至宝 —

平成9年8月8日(金)~9月15日(月・祝)

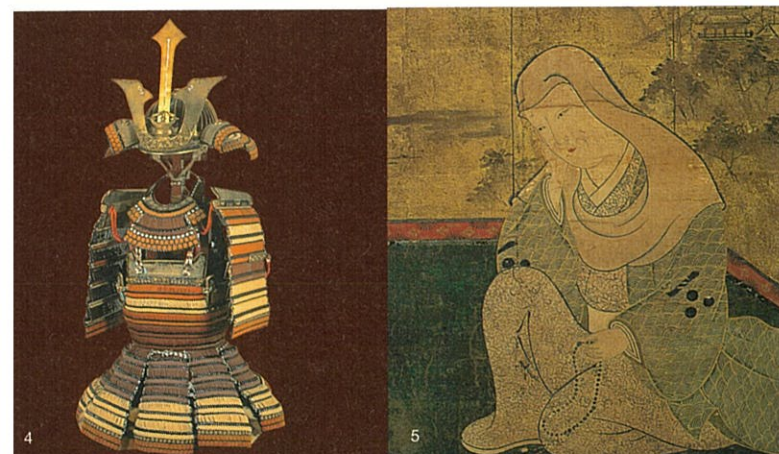


休館 月曜日 ただし祝日は開館
 開館時間 午前9時~午後4時30分 入館は4時まで
 観覧料 一般730(620)円 学生510(410)円 高校生以下無料
 ()内は20名以上の団体料金
 主催 山口県立萩美術館・浦上記念館、NHK山口放送局、
 NHKちゅうごくソフトプラン
 後援 文化庁・萩市
 *作品保護のため、会期中に一部作品の展示替えを行います。

記念講演 会場：当館講座室(100人以内)
 ■8月10日(日) 午後2時~3時15分
 白杵華臣氏(毛利博物館顧問)「毛利氏の歴史と美術」(仮題)
 ■8月16日(土) 午後2時~3時15分
 丸山伸彦氏(国立歴史民俗博物館助教授)「毛利氏の染織美術」(仮題)

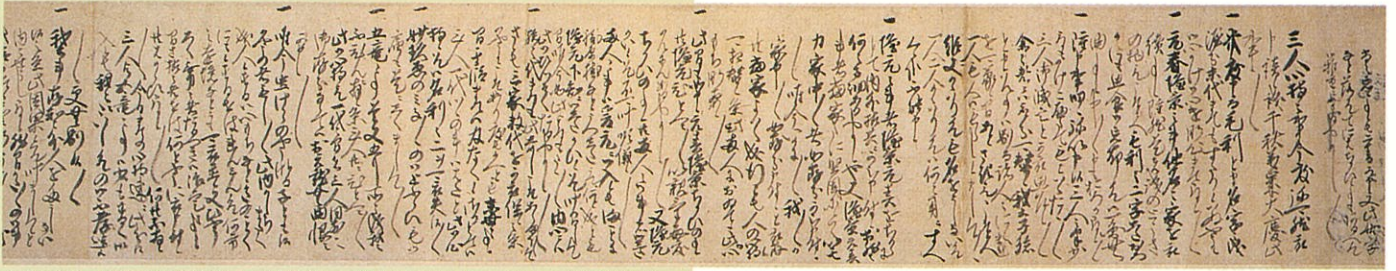


山口県立萩美術館・浦上記念館
 HAGI URAGAMI MUSEUM
 〒758 山口県萩市平安2586-1 TEL 0838-24-2400 FAX 0838-24-2401



毛利元就展 —その時代と至宝—

出品作品 約140余点 (国宝4件5点、重要文化財38点を含む)
*作品保護のため、会期中に一部作品の展示替えを行います。



重要文化財 毛利元就自筆書状 (三子教訓状) 弘治3年 (1557) 防府市 毛利博物館蔵



富士清見寺図 伝雪舟等楊筆 室町時代 東京都 永青文庫蔵



重要文化財 色々糸威胴丸 室町時代 伝尼子経久奉納 島根県 佐太神社蔵



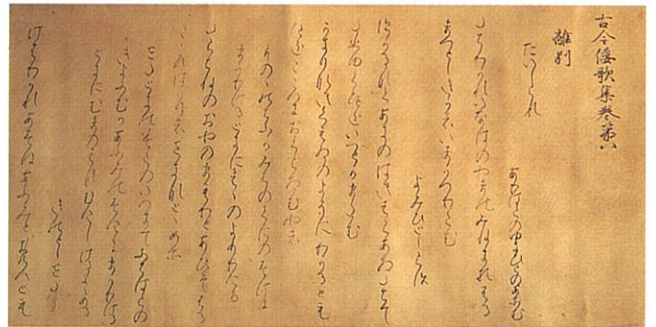
茶壺 玉蟲 (大名物) 元~明時代



重要文化財 牡丹唐草螺鈿箱 李朝時代 東京国立博物館蔵



金襴五条袷袋 江戸時代 山口市 龍泉寺蔵 (新出史料)



国宝 古今和歌集 卷八 (高野切本) 平安時代 防府市 毛利博物館蔵

山陽の大内氏、山陰の尼子氏の二大勢力の境目地域にあたる安芸の国人領主として、27歳で家督を継いだ毛利元就 (1497~1571) は、他の国人領主との連合を基盤にし、冷静沈着な洞察力と果敢な行動で幾多の戦いを乗り越え、各地域の経済権益を掌握しながら、晩年には中国十カ国を領する太守としてその名を馳せた智将です。

また、三兄弟が仲むつまじく協力し、末永く「毛利家」の繁栄をはかるよう諭した書状から生れたとされる「三矢の訓」は、今もなお語り継がれる有名な話です。

本展では、群雄割拠の戦国時代に大きな足跡を遺した毛利元就75年の生涯を縦糸に、地域がそれぞれに独立し、東アジア的規模で主体的に活動していた「中世」という時代の地域社会のダイナミズムを横糸に、人々の意識も交えながら当時の特質を明らかにします。

「地方の時代」のさきがけともいえる戦国時代。その中国地方に華開いた文化の粋を毛利氏ゆかりの絵画・工芸・書跡等を中心に、各地に伝来する貴重な文化財と宝物の数々で紹介します。

「毛利元就生誕500年」にあたる平成9年 (1997) は、大河ドラマ「毛利元就」の放送とともに、ぜひ、本展をご鑑賞ください。

※同時開催 浮世絵平常展示「武者絵展」

- 表頁の1: 重要文化財 毛利元就画像 永祿5年 (1562) 賛 山口市 豊栄神社蔵
 2: 重要文化財 四季山水図巻 伝雪舟等楊筆 室町時代 京都国立博物館蔵
 3: 能装束 白地立涌菊文様唐織 江戸時代 山口市 野田神社蔵
 4: 重要文化財 色々糸威腹巻 室町時代 伝毛利元就所用 防府市 毛利博物館蔵
 5: 伝順徳妙孝大師画像 江戸時代 萩市 光楽寺蔵 (新出史料)

交通ご案内

- JR東萩駅: タクシー5分/徒歩20分
- JR小郡駅: バス70分 (萩バスセンター下車、徒歩10分)
- 石見空港 (島根県益田市): バス75分 (萩バスセンター終点、徒歩10分)
- 中国自動車道: 小郡I.C.、美祿I.C.、各50分

お問い合わせは
山口県立美術館・浦上記念館
〒758 山口市萩市平安古586-1
TEL 0838-24-2400

